

UVプリンター使用手順

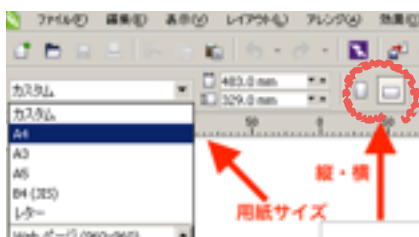
1. データ準備

1-1. CorelDrawを起動する → 「空のドキュメントを新規作成」

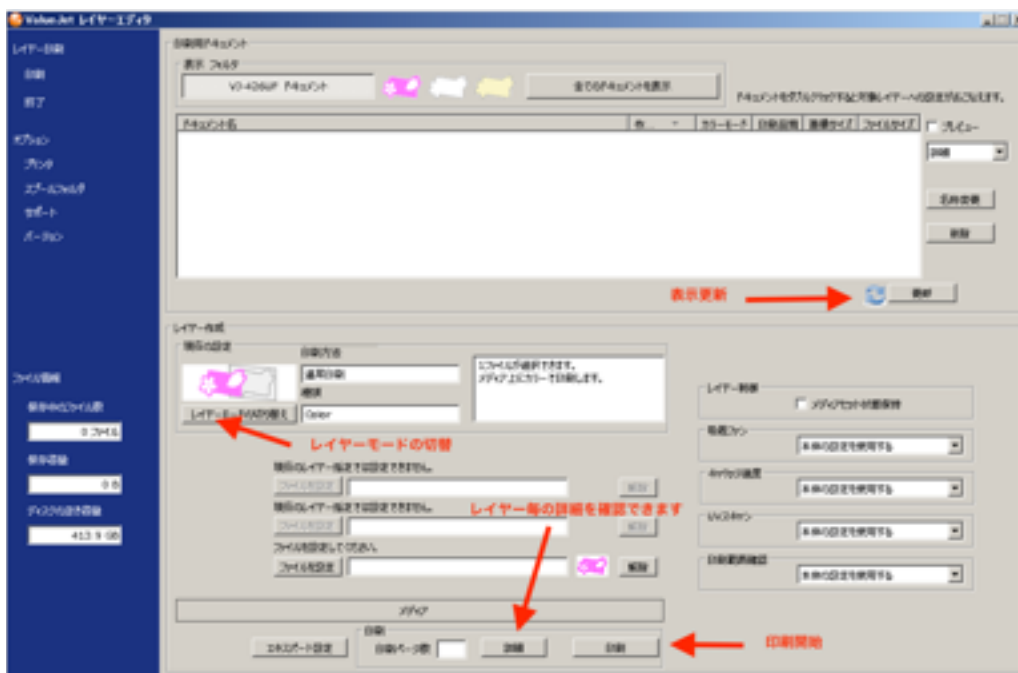


1-2. 用紙サイズを設定する (推奨: 【A4横】 または 【A3横】)

データサイズではありません

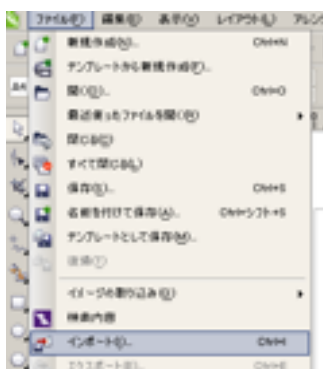


1-3. ValueJetレイヤーエディターを起動する

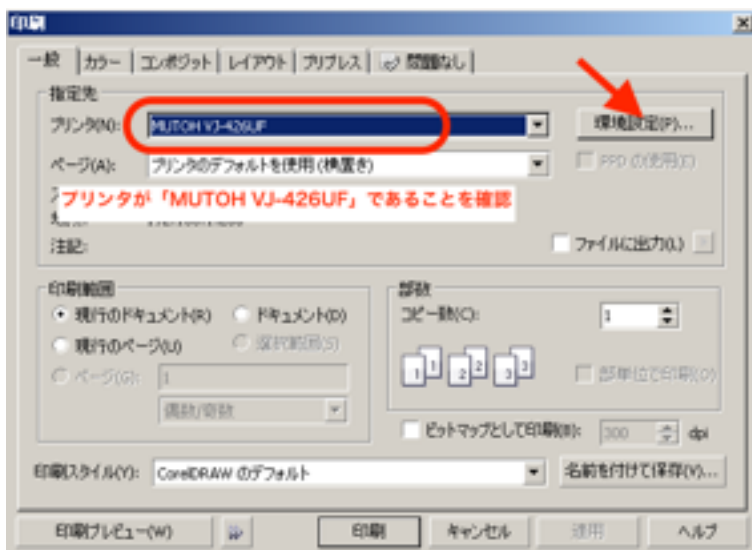


不要なドキュメントがあれば削除しておくこと。

1-4. データをインポートする (CorelDraw 「ファイル」 → 「インポート」)



1-5. ValueJetレイヤーエディターに印刷データを送る (CorelDraw「ファイル」→「印刷」)



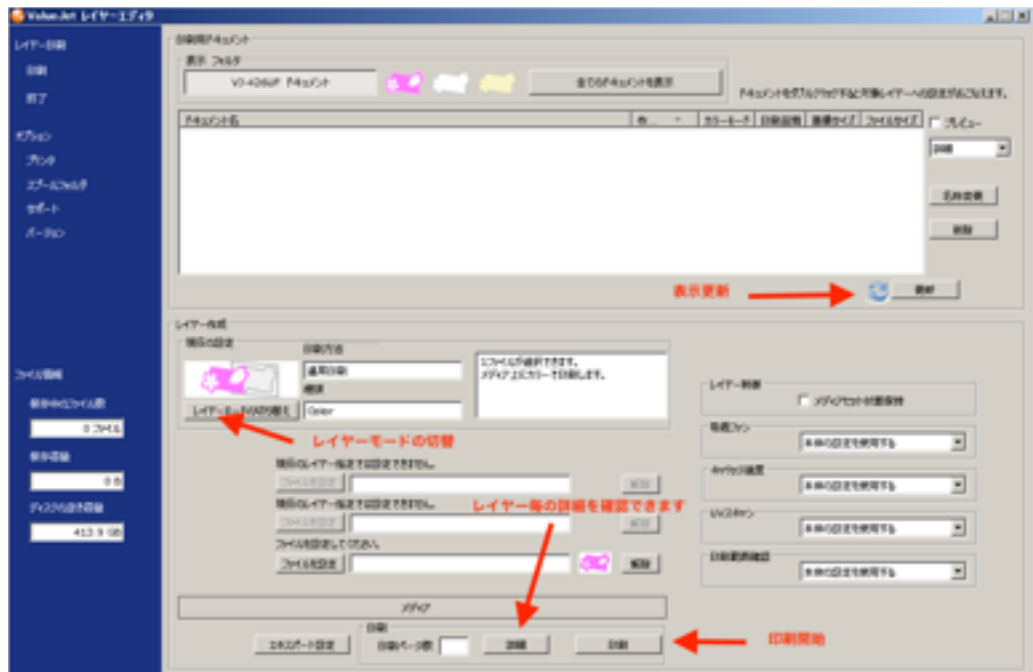
「環境設定」→「基本設定」

- ① ページ設定を用紙サイズに一致させる。
- ② 印刷品質を選択する。
- ③ 必要な場合、厚盛は「詳細設定」から設定する。
- ④ カラーモードを選択する。

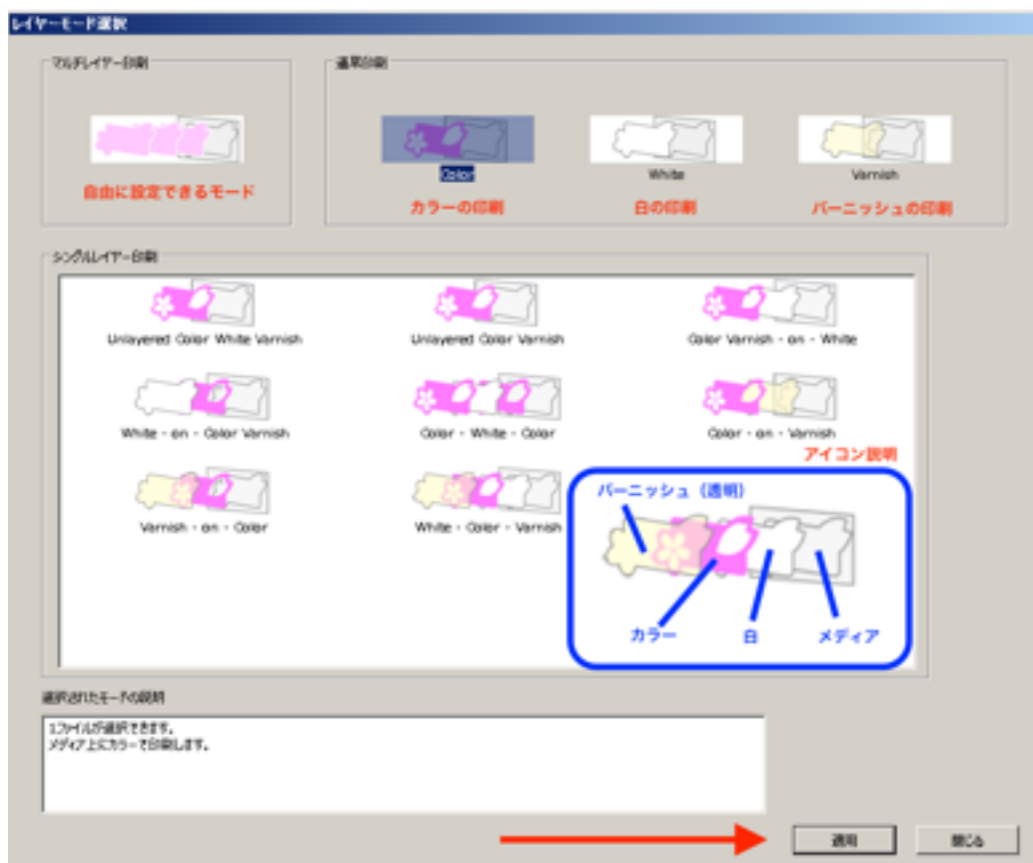
設定が終われば「OK」→「印刷」



1-6. ValueJetレイヤーエディタの設定



- ①更新をクリックすると送られてきたドキュメントが表示されます。
- ②レイヤーモードを選択します。選択したら「適用」で閉じます。

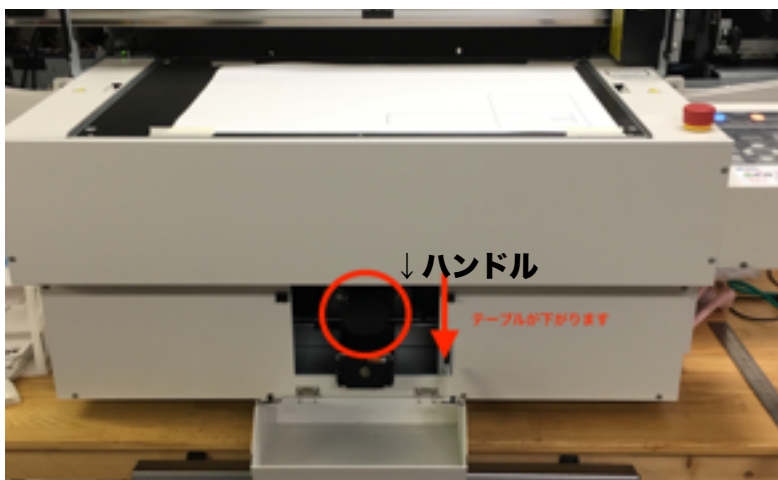


- ③「ファイルを設定」またはドキュメントをダブルクリックして、レイヤーにドキュメントを設定します。
- ④「詳細」をクリックして、印刷内容を確認します。

2. メディアの設置



ハンドルを回して高さ調整します。



ハンドルを右回転させると
テーブルが下がります。

高さ調整ができれば、すべてのカバーを閉じて、「Set Media」を押します。自動で高さチェックが行われます。



ValueJetレイヤーエディターから「印刷開始」します。

間違った使い方により機器が故障した場合、修理代・修理期間の損害を請求させていただく場合があります。

スタッフサポートは「綺麗に加工するため」だけでなく、「機器を壊さないため」に必要です。